

令和新時代：伝統とチャレンジ

観光立国 をさらに推進

政治は国民のもの

自民党



日本の明日を 切り拓く。

世界中の人が訪れたい日本を目指して

■ 地域の特色ある文化・歴史をはじめ、地域の観光資源を磨き上げ、戦略的な訪日プロモーションを推進。

■ 2020年の外国人観光客 4000万人目標を達成し、2030年には6000万人を目指します。

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会、2025年大阪・関西万博等の開催等を契機に、地方の隅々までインバウンドの恩恵が行き渡るようにします。
- 訪日外国人旅行者数 2030年 6,000万人等の目標に向け、ビザの戦略的緩和や出入国円滑化等による相互交流の拡大を図るとともに、外国語表記の充実、「言葉の壁」をなくす多言語音声翻訳機の普及、Wi-Fi整備、キャッシュレス等の受入れ環境整備、免税店の拡大等を早急に進めるほか、ジャパンレールパス等の利便性向上、交通アクセスの充実、外国人観光客に対する快適な医療の確保に取り組みます。
- 公的施設やインフラの開放、国立公園や文化財の観光活用、古民家活用や社寺観光の推進、健全な民泊サービスの普及、ナイトタイムエコノミーの活性化や体験型コンテンツの開拓による「コト消費」の拡大を図ります。
- 「IR(統合型リゾート)整備法」に基づき、様々な懸念に万全の対策を講じて、大人も子供も楽しめる安心で魅力的な「日本型IR」を創り上げます。また、「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」に基づき、ギャンブル等依存症対策を徹底的かつ包括的に実施します。

アベノミクス 6年の実績

○若者の就職内定率：**過去最高水準**

2019年卒業 大卒：97.6% 高卒：98.2%

○中小企業の倒産：**28年ぶりの低水準**

12,077件(2012年) → 8,235件(2018年) 政権交代後 3割減少

○正社員有効求人倍率：**史上初の1倍超え**

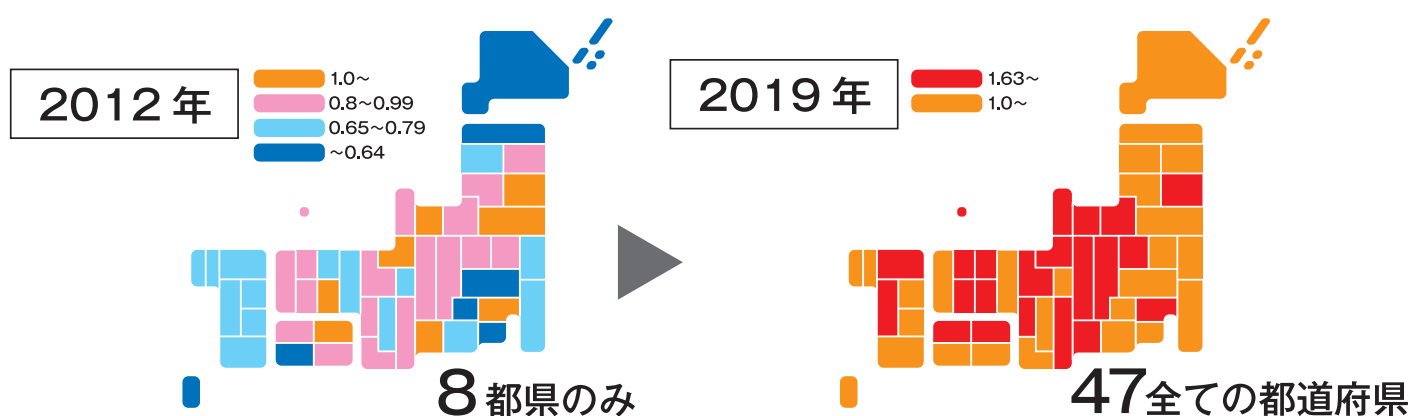
0.50倍(2012年12月) → 1.16倍(2019年4月) 過去最高

求職者一人につき、一つ以上の正社員の仕事がある

○有効求人倍率：

史上初、全ての都道府県で1倍超え

0.83倍(2012年12月) → 1.63倍(2019年4月) 約45年ぶりの高水準



○家計の可処分所得：**4年連続増加**

292.7兆円(2012年) → 302.1兆円(2017年) 政権交代後 9.4兆円増

○生産農業所得：**19年ぶりの高さ**

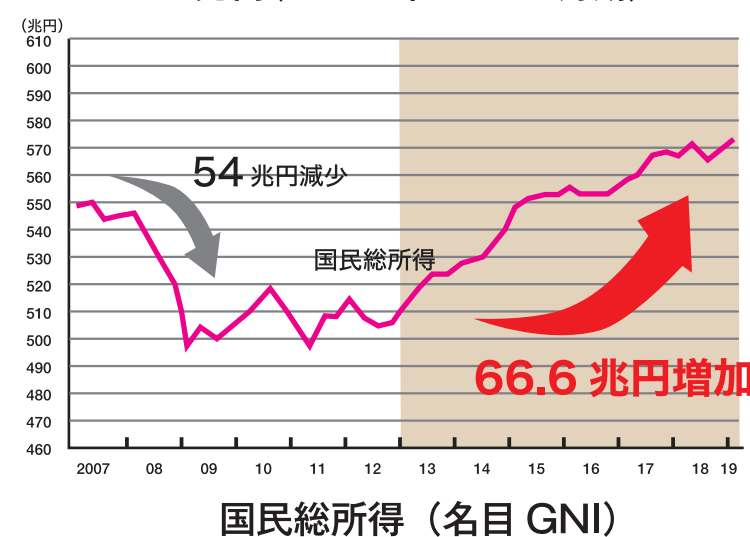
3.0兆円(2012年) → 3.8兆円(2017年) 3年連続増加

○訪日外国人旅行消費額：**過去最高**

1.1兆円(2012年) → 4.5兆円(2018年) 3.4兆円増加

○国民総所得：**過去最高**

506.8兆円(2012年10-12月期) → 573.4兆円(2019年1-3月期)



リーマンショック後に失われた国民総所得 50兆円を回復

出典：データで見るアベノミクス